愛のコリーダ（1976）

L'EMPIRE DES SENS

メディア	映画
ジャンル	ドラマ　ロマンス　エロティック
製作国	日本／フランス
色彩	Color
時間	104分
初公開日	1976/10/16
公開情報	東宝東和
映倫	R-18
リバイバル	2000/12/02［ギャガ］ 2021/04/30［アンプラグド］（修復版）

【キャッチコピー】

これほど激しく愛し合った男と女はなかった　いま世界の脚光を浴びる日本の愛の賛歌

【解説】

　この映画と「愛の亡霊」が、外国映画であることを、喜ぶべきか悲しむべきか未だ解らないでいる。世界のオーシマとしては海外進出も当然なのだが、この二作以降新作を撮らせない日本映画とはいったい何なのだ？　また、このハード・コア作品を「ラストタンゴ・イン・パリ」以上の濃厚なボカシ越しに観たところで、果たして本当に“観た”と言えるのかどうか……。お話は昭和情痴事件史のチャンピオン“阿部貞事件”。ロマンポルノでもおなじみです。ひたすら密室で睦み合う男女のナニを延々と映しながら、たまに兵隊の行進が挿入されるきり。だけど、それがそんな閉塞状況に追い込まれていく二人を端的に表現し、軍国主義に呑まれていく時代と大胆にオーバーラップして、彼らの文字通りの“行為”をあたかも、ささやかな抵抗のように見せるんだな（おっと、口調が大島サンに似てきちゃった）。

【クレジット】

監督	大島渚	Nagisa Oshima
製作	若松孝二	
製作代表	アナトール・ドーマン	Anatole Dauman
脚本	大島渚	Nagisa Oshima
撮影	伊東英男	
美術	戸田重昌	
編集	浦岡敬一	
音楽	三木稔	
助監督	崔洋一	

出演	
藤竜也	吉蔵
松田英子	定
中島葵	「吉田屋」のおかみ トク(吉蔵の妻)
芹明香	「吉田屋」の女中 松子
阿部マリ子	「吉田屋」の女中 キヌ
三星東美	「吉田屋」の女中 千恵子
殿山泰司	老人
藤ひろ子	「吉田屋」の女中頭 お常

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

白石奈緒美	芸者 八重次
青木真知子	「みつわ」女中
東祐里子	「みつわ」の芸者
安田晴美	「みつわ」の芸者
南黎	「みつわ」の芸者
堀小美吉	「みつわ」の芸者
岡田京子	半玉
松廼家喜久平	幇問
松井康子	「田川」のおかみ
九重京司	大宮先生
富山加津江	「満左喜」の女中
福原ひとみ	蛇の目の娘
野田真吉	小料理屋のおやじ
小林加奈枝	芸者 菊竜
小山明子	「満左喜」の芸者

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.